

VII その他

VII その他

1 施設見学者数

区分 年別	行政視察		一般団体 ・個人		小学校		合計		備考
	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	
令和3年度	1	13	0	0	0	0	1	13	新型コロナウイルス感染症対策のため、行政視察のみ実施
令和2年度	1	14	0	0	0	0	1	14	新型コロナウイルス感染症対策のため、行政視察のみ実施

2 出前講座受講者数

区分 構成団体別	校数	人数	備考
福島市	11	692	福島大学附属小学校、飯坂小学校、福島第二小学校、平田小学校、鎌田小学校、平野小学校、野田小学校、松川小学校、大笹生小学校、森合小学校、余目小学校
二本松市	0	0	
伊達市	5	214	栗野小学校、保原小学校、月舘学園小学校、伊達小学校、柱沢小学校
桑折町	2	71	醸芳小学校、半田醸芳小学校
国見町	1	37	国見小学校
川俣町	0	0	
合計	19	1014	



出前講座開催状況

3 災害対応等について

(1) 災害対応

災害発生の年月日	災害の種類	災害の規模	企業団の対応
令和4年3月16日	地震	23時36分頃 福島県沖 震源の深さ約60km M7.3 震度6強 国見町 震度6弱 福島市、二本松市、伊達市、桑折町 震度5強 川俣町	災害対策本部継続設置中 第3次配備体制 点検の結果、漏水3箇所 取水、送水に影響なし

(2) 訓練

訓練年月日	訓練名称	訓練内容	参加人員
令和3年5月19日	防災訓練	①災害対策本部設置・運営訓練 ②被害調査・巡回点検訓練 ③緊急対応訓練 ④情報伝達訓練 ⑤応急救護訓練	企業団職員21名 運転管理業務受注者7名
令和4年1月28日	応急給水訓練	①応急給水訓練	企業団職員8名 運転管理業務受注者4名 構成団体の関係職員10名
令和4年3月9日	消防訓練	①通報訓練 ②消火訓練 ③避難誘導訓練	企業団職員11名 運転管理業務受注者1名 場内維持管理業務受注者1名



災害対策本部設置・運営訓練状況



情報伝達訓練状況



応急給水訓練状況



通報訓練状況

4 再生可能エネルギーの導入

(1) 事業の概要

企業団では、第 2 期事業運営計画に基づき、二酸化炭素の排出削減や未利用エネルギーの有効活用を推進するため、すりかみ浄水場の A 調節池を活用した太陽光発電事業及びろ過池洗浄排水の放流水を活用した小水力発電事業を官民連携で実施し、再生可能エネルギーの導入を図っている。

また、令和 3 年度には、福島増圧ポンプ所及び保原第二受水池流量計室における水道用水を利用した小水力発電事業についても契約を締結し、福島増圧ポンプ所においては令和 4 年 1 月 31 日に発電を開始した。保原第二受水池流量計室においては、令和 4 年度内の発電開始を目指している。

企業団が、土地や水力エネルギーを提供し、民間事業者が発電所を建設・運転・保守を行うもので、発電した電力は固定価格買取制度(FIT)を利用して東北電力に売電される。売電収入の一部が、貸付料及び施設使用料として 20 年間にわたり企業団の新たな収入となる。

(2) すりかみ浄水場太陽光発電所

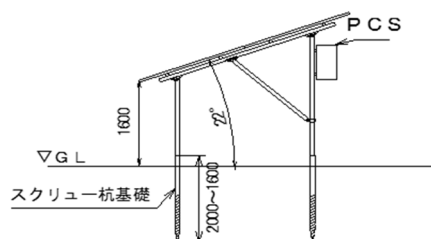
・事業主体	広成建設株式会社(公募により選定)
・土地概要	A 調節池 貸付面積 4,590.3 m ²
・最大発電出力	209.9kW
・発電電力量	31.6 万 kWh/年(一般家庭約 72 世帯相当)
・CO ₂ 削減量	約 175t/年
・賃借料	約 90 万円/年
・年間売電	約 560 万円(31.6 万 kWh×18 円=568 万円)
・太陽光パネル	1,110 枚
・工事着工	平成 31 年 3 月 25 日
・運転開始	令和元年 6 月 10 日

※災害時には自立発電機能により応急的に電力使用が可能である。

貸付地の A 調節池の芝維持管理費用年間 450 万円の削減効果がある。



すりかみ浄水場太陽光発電所 (A 調節池)



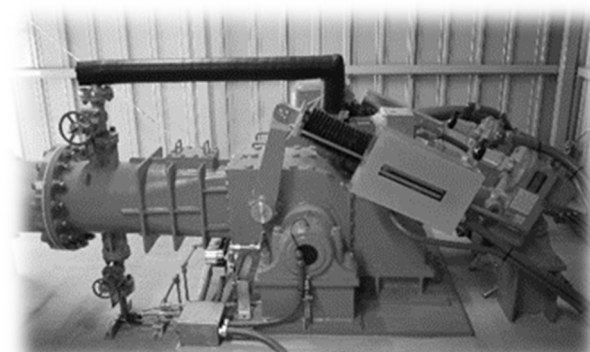
太陽光パネル

(3) すりかみ浄水場小水力発電所

・事業主体	信夫山福島電力株式会社(公募により選定)
・事業場所	緊急放流施設
・最大発電出力	49.9kW
・発電電力量	41.7 万 kWh/年(一般家庭約 95 世帯相当)
・CO ₂ 削減量	約 231t/年
・賃借料, 施設利用料	約 130 万円/年
・年間売電	約 1,400 万円(41.7 万 kWh×34 円=1,417 万円)
・使用水量	0.08 m ³ /s(約 7,000 m ³ /日)
・有効落差	92m
・水車形式	クロスフロー水車
・工事着工	平成 30 年 7 月 17 日
・運転開始	平成 31 年 4 月 1 日



すりかみ浄水場小水力発電所（緊急放流施設）



クロスフロー水車

(4) 福島増圧ポンプ所小水力発電所

・事業主体	福島機工株式会社(公募により選定)
・事業場所	福島増圧ポンプ所
・最大発電出力	49.9kW
・想定発電電力量	40.2 万 kWh/年(一般家庭約 91 世帯相当)
・CO ₂ 削減量	約 223t/年
・賃借料, 施設利用料	約 124 万円/年
・想定年間売電	約 1,360 万円(40.2 万 kWh×34 円=1,366 万円)
・使用水量	0.19~0.333 m ³ /s(約 20,156 m ³ /日)
・有効落差	60m
・水車形式	縦型インラインポンプ逆転水車
・工事着工	令和 3 年 10 月 5 日
・運転開始	令和 4 年 1 月 31 日



福島増圧ポンプ所小水力発電所



縦型インラインポンプ逆転水車

(5) 保原第二受水池流量計室小水力発電所

- ・事業主体 福島発電株式会社(公募により選定)
- ・事業場所 保原第二受水池流量計室
- ・最大発電出力 24.7kW
- ・想定発電電力量 13.6 万 kWh/年(一般家庭約 31 世帯相当)
- ・CO₂削減量 約 75t/年
- ・賃借料, 施設利用料 約 25 万円/年
- ・想定年間売電 約 460 万円(13.6 万 kWh×34 円=462 万円)
- ・使用水量 0.014~0.078 m³/s(約 5,268 m³/日)
- ・有効落差 56.6m
- ・水車形式 縦型インラインポンプ逆転水車
- ・工事着工 令和 4 年 4 月(予定)
- ・運転開始 令和 4 年 7 月(予定)

(6) 発電実績

(単位:kWh)

年 度	太陽光発電所	小水力発電所			合 計
		緊急放流施設	福島増圧ポンプ所	小 計	
令和元年度	226,008	409,135	-	409,135	635,143
令和 2 年度	309,118	417,343	-	417,343	726,461
令和 3 年度	316,068	417,877	※ 55,444	473,321	789,389

※福島増圧ポンプ所の発電実績は、2ヵ月分の実績です。

5 主な行事

番号	年 月 日	件 名	場所等	出席者
	令和			
1	3. 4. 26	例月出納検査(3月分)	すりかみ浄水場	監査委員ほか
2	3. 5. 14	第4回水道施設整備基本計画策定委員会	すりかみ浄水場	委員会委員ほか
3	3. 5. 19	企業団防災訓練	すりかみ浄水場	全職員
4	3. 5. 26	例月出納検査(4月分)	すりかみ浄水場	監査委員ほか
5	3. 6. 23	企業団情報公開・個人情報保護審査会	福島市市民会館	審査会委員ほか
6	3. 6. 29	例月出納検査(5月分)	すりかみ浄水場	監査委員ほか
7	3. 7. 15	第5回水道施設整備基本計画策定委員会	すりかみ浄水場	委員会委員ほか
8	3. 7. 26	例月出納検査(6月分)	すりかみ浄水場	監査委員ほか
9	3. 8. 4	企業団理事会	ラコパふくしま	企業長ほか
10	3. 8. 25	8月企業団議会定例会	すりかみ浄水場	企業長ほか
11	3. 8. 30	例月出納検査(7月分)	すりかみ浄水場	監査委員ほか
12	3. 9. 27	例月出納検査(8月分)	すりかみ浄水場	監査委員ほか
13	3. 10. 25	例月出納検査(9月分)	すりかみ浄水場	監査委員ほか
14	3. 11. 25	例月出納検査(10月分)	すりかみ浄水場	監査委員ほか
15	3. 12. 24	例月出納検査(11月分)	すりかみ浄水場	監査委員ほか
16	4. 1. 26	例月出納検査(12月分)	すりかみ浄水場	監査委員ほか
17	4. 1. 28	防災訓練(応急給水訓練)	すりかみ浄水場	関係職員
18	4. 2. 4	企業団理事会	ラコパふくしま	企業長ほか
19	4. 2. 22	2月企業団議会定例会	すりかみ浄水場	企業長ほか
20	4. 2. 24	例月出納検査(1月分)	すりかみ浄水場	監査委員ほか
21	4. 3. 3	出納取扱金融機関検査	東邦銀行	関係職員
22	4. 3. 9	すりかみ浄水場消防訓練	すりかみ浄水場	関係職員
23	4. 3. 29	例月出納検査(2月分)	すりかみ浄水場	監査委員ほか